**BL-9A,9C,12C,15A1,NW10A,NW2A 実験計画書**

* 各課題毎に一枚提出（**PDF化**して提出のこと）
* 15A1, NW2A利用実験は明記の上、それぞれ別葉として下さい
* 一回の連続する実験を一駒に記入して下さい。不連続の場合は別駒に記入して下さい。
* 本書を提出された課題の内でビームタイムを配分します。
* BL-9A, 9C, 12Cは一体で運用しており、例えば9A希望であっても他に割り振る場合があります。そのBLでなければならない場合には、ビームラインの項に（限定）と記入し、裏面にその理由を記入してください。
* その他、web掲載の注意事項に従って記入して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　課題番号（受理番号）　　 | 実験責任者氏名(所属)　 |  |
| 実験手法・装置(記入) | 　 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ビームライン | 使用するPF所有の測定機器等 | 吸収端(またはエネルギー)×測定数、測定モード | 希望時期 | ビームタイム（時間） | 最短所要BT（時間） | 6 hrBT希望有無 |
| 例 | BL-9C（限定） | MSSD, フローセル、水素ガス | Cu K × 19 透過La LⅢ× 20 透過 |  ５月上旬 |  72 hr | 48 hr | 有り |
| Ａ |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｂ |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃ |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実験できない日程 | その他日程、ビームタイムについての要望 |  |

 裏面へ続く

|  |  |
| --- | --- |
| 今回の実験計画（表のＡ、Ｂ、Ｃと対応させ、簡潔に記して下さい）・いわゆる学問的な研究計画である必要はありません。**実験の手順**、**必要とする装置類**が明確になることが重要です。また、ビームタイム等の妥当性が分るように具体的に記述して下さい（光学系、測定温度、検出方法、調整手順等）・透過法のXAFS測定で１スペクトル当り１時間を越える時間を必要とする場合は理由を半定量的に記して下さい。・ＸＡＦＳ以外の場合は装置名、略図も記入。希望ビームタイムの根拠。 |  |
|  |